

生活文化科 第2回SAKURAステーション

日時：令和2年2月13・14日(木・金) (10:30~12:00)

目的：地域の乳幼児とその保護者の方と一緒に託児及び巾着とランチョンマットの製作を通して異世代交流を行う。

<受付の様子>



《 製作作品 》
巾着&ランチョンマット

<巾着>
オリジナルの刺繍を施し、リバーシブルで使えるようにしました。



<ランチョンマット>
角を「額縁仕立て」にしてきれいに仕上げました。

託児の様子

2・3年生の保育コースの生徒が託児。2年生にとっては初めての託児で緊張しました。



製作の様子

製作しながら普段の学校の様子を話したりお子様の話を聞きました。



実習で勉強したことを生かして教えることができました。

お母さんと離れて初めは泣いていたけれど、時間が経つとともに仲良くなりました。お別れの時に手を振ってくれて嬉しかったです。



生徒の感想

- 教えることが初めてで伝えることの難しさを感じたが、地域の方と交流し、楽しく製作のお手伝いできた。
- ミシンを久々に使う方も多く、丁寧に説明できた。完成でき、「ありがとう」と言われた時はとても嬉しかった。
- 墨俣に住む地域の方と小さなお子様をもつ保護者の方と一緒に製作する中で子どもの話などを世代を越えた交流ができた。今後もこのような活動を続けていきたい。

完成

